さまり13ん vol.70

社会福祉法人 關 済生会 済生会熊本福祉センター

済生会かがやき 済生会なでしこ園

就労継続支援A型・B型 済生会しらふじ子ども園

済生会ほほえみ

済生会ほほえみ

済生会グループホーム事業所 済生会熊本福祉相談支援センター

済生会ウイズ

熊本市障がい者相談支援センターさいせい 熊本県地域生活定着支援センター

こんにちは!!済生会熊本福祉センターです。

私達の福祉センターは、認定こども園、児童発達支援センター、地域生活定着支援センター、 障がい福祉サービス事業所で構成されています。

園児・利用者・従業員・職員総勢約620名が毎日『すまいるん』で頑張っています!!

済生会熊本福祉センターの理念及び基本方針

念 一人ひとりを尊重し、共に生きる社会の実現をめざします。 理

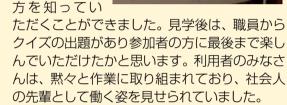
基本方針 ・ライフステージに応じた自立を支援します。

- ・専門性と施設機能を活かし、地域社会に貢献します。
- ・利用者主体の福祉を実践します。

ウイズ体験会

ウイズでは8月22日(火)と23日(水)に就労体験会を開催 いたしました。2日間で5組の方々に参加していただき、ウ イズではどのような仕事をしているのか等、実際に作業の 様子を見ていただきながらご紹介いたしました。また、今 回の体験会はクリーニング部門と食品部門の両方を体験し ていただきたいと考え、今までにはなかったツアー形式で の実施となりました。そうしたことで短い時間でしたが、両







ほほえみ体験会

 $7/29(\pm)$ 、 $8/26(\pm)$ ほほえみ体験会を2日間開催 し、9組の各支援学校の生徒 さんとご家族の方が参加され ました。利用後のイメージに 繋がるよう、就労継続支援B 型パン工房ふわりではパン作 り体験、生活介護ではペタン ク体験やもみじリースづくり 体験を行って頂きました。

利用者の皆さんも体験に来



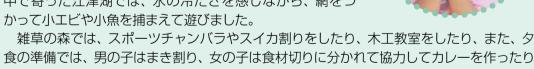
られた生徒さんやご家族の姿を見て"イキイキとした姿を見せよう!"と意気 込む様子でした。体験会後のアンケートでは、「作業工程がわかりやすく、 とても良い環境だなと思いました」「生活介護のスペースが充分とられてい る事がおどろきました」など、有り難いお声を頂いております。





済生会しらふじ子ども園

7月28日(金)29日(土)の2日間で、熊本市北区にあり ます「雑草の森」の施設をお借りして、年長児のお泊り保育 を行いました。当日は天気も良く、暑い日でしたが、行く途 中で寄った江津湖では、水の冷たさを感じながら、網をつ



と、楽しいことがいっぱいありました。たくさ ん遊んだので、子どもたちも寝袋に入るとすぐ に夢の中でした。







帰って来た子どもたちは、お母さんたちと離 れて過ごすことができた達成感とお家の人に 会えた嬉しさで、安心した表情が見られました。 楽しい2日間になったようです!



9月1日よりインスタを始めました。ほほえみふわり、事務局の2アカ ウントを開設済みで、かがやきでも準備中です。ふわりのアカウントでは、 普段みんなで製造を行っているパンや焼き菓子の紹介を、事務局のアカ ウントでは、センターの様々な取り組みや求人情報を発信していきます。 インスタグラムアプリで検索して頂き、是非ともフォローをよろしくお 願いします!

ふわり: fuwari hohoemi

事務局:fukushi_saiseikaikumamoto







済生会かがやき

済生会ほほえみ

済生会ウイズ



天明夏祭り

8月19日(土)に天明まちづくりセンターにて「天明地域市民のつどい」が開催され、かがやき、ほほえみ、ウイズからバザーへの出店を行いました。コロナの影響でこれまで中止されており、久々の開催となりました。当日は夕立の心配もありましたが、かがやきからアメリカンドッグやラスク、手作りヘアゴム、ほほえみからパン、ウイズから手作りアクセサリーなどの販売を行い、多くの方にお買い求めいただきました。また、福祉センターの地域連携委員会のメンバーが設営や開催準備を行いました。ステージでは地域の団体による楽器演奏やプロジェクションマッピングなどもあり、大変盛り上がりました。





アビリンピック 結果報告

6月24日(土)、障がい者技能競技大 会(アビリンピック)の熊本県大会が ポリテクセンターにて行われ、かがや きからはビルクリーニング部門に髙松 さん、桟敷野さん、大關さんの3名が 出場されました。課題に沿って掃除機 がけ、モップがけを行い、速さや正確 さを競いました。結果は、髙松さんが 金賞を受賞し、全国大会出場を決めま した。また、他2名も初出場ながら桟 敷野さんが銅賞を受賞しました。大關 さんも練習の成果を発揮し健闘されま した。3名とも、作業の合間の時間を 使い練習に励まれた成果だと思います。 11月の全国大会に向け、これからまた 練習に取り組んでいきます。





普及啓発活動 を行いました

地域生活定着支援センター

地域生活定着支援センターでは、 8月に開催された熊本市自立支援 協議会、熊本市中央ブロック社会 福祉士連絡会、養護老人ホーム施 設長会議に出席し、センターの事 業説明を行いました。

今回出席した会議は、福祉専門職の方の出席が多く、計125名の方に対して、触法障がい者、高齢者が抱える現状と課題について説明させて頂き、事業説明後に様々な質問を頂くことができました。



刑務所等を出ても、住むところも身寄りもなく、「生きづらさ」や「孤立感」を 抱えている障がい者や高齢者が多くいます。今回のような普及啓発活動を通して、 少しでも刑余者支援に関する地域の理解が得られることを切に願っています。

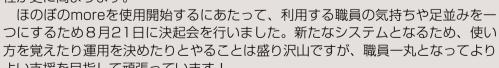
ほのぼの more 決起会

事務局

2023年9月1日より、障害福祉 支援記録・請求管理システム「ほの ぼのmore」を導入します。

かがやき、ほほえみ、ウイズ、グループホーム、相談支援センター、 事務局で使用します。

クラウドサービスで支援記録や請求を一括して管理できるので、これまでと比べてデータの安定性や保存性が更に高まります。





第20回 ※ 穏♥ *** ** ★ ♥ ***

相談支援センターさいせい

春日ぼうぶらまつりで啓発活動!

8月5日(土)に春日ぼうぶらまつりに参加し、障がい理解啓発活動として、「障がいに関するマークを知ろう」というゲームコーナーを出店しました。主に小学生やその保護者の方々が興味を持って立ち寄ってくださり、ゲームを通して障がいに関するマークの種類や意味、設置されている場所などの情報提供を行いました。小学生の中に「見たことあるよ!」と







言ってくれるお子さんもおり、今回のような 地道な啓発活動を継続していくことで、地域 の中で、障害のある方もない方も、互いに地 域の一員として認め合って安心して生活でき る地域ができていくのだと実感しました。

発 行 所

済生会熊本福祉センター 発行責任者 宮川 栄助

発行責任者 宮川 栄助編 集 広報委員会 熊本市南区内田町3560-1 TEL 096-223-3330 FAX 096-223-3429

https://www.sk-fukushi.jp/

